

INTRODUCTION

心大血管疾患リハビリテーション施設紹介

vol. **3**

紹介施設

医療法人財団 さいたま市民医療センター
Saitama Citizens Medical Center

地域医療連携病院としてのきめの細かい 心臓血管リハビリテーションをめざして



内科部長 石田 岳史先生
心臓リハビリテーション指導士
埼玉心臓血管リハビリテーション研究会世話人

PCI全盛時代、心臓血管リハビリテーションが軽視されていることは否めません。

この時代、ヘルスケアプロバイダーがすべきことは何でしょうか？

血管不全を呈している患者を早期に発見し、チーム医療で集学的治療を行うことこそ、今まさに求められていると私たちは考えています。当センターでは患者一人一人が置かれている社会背景を考慮し、人生の目標を見据えた

“きめの細かい心臓血管リハビリテーション”を目指しています。



病院概要

所在地	さいたま市西区島根 299-1
病床数	340床
開院日	2009年3月

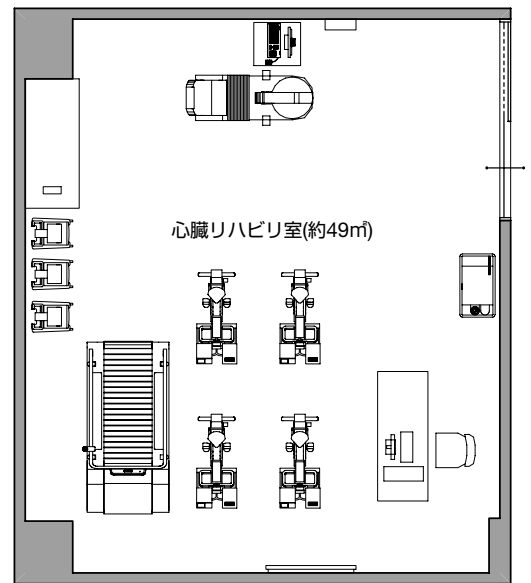


心リハ施設概要

施設基準	I
面積	約49㎡
開設時期	2009年3月

●リハビリ室使用機器

心電図モニタリングシステム	生体情報モニタ DS-7520	3台
エルゴメータ	エルゴメータ BE-250	4台
	リカベンタイプ エルゴメータ ストレングスエルゴ 240	1台
トレッドミル		1台
除細動器	AED	1台



運動負荷検査室概要



●CPET検査室使用機器

運動負荷心電図装置	運動負荷心電図装置 ML-9000	1台
トレッドミル	キャタピラ式トレッドミル MAT-2200	1台
エルゴメータ	OW負荷対応エルゴメータ ストレングスエルゴ8	1台
呼気ガス代謝モニタ		1台



心リハスタッフ

● スタッフ総人数

医師 4人 

看護師 1人 

理学療法士 3人 

臨床検査技師 1人 

※うち医師、臨床検査技師各1名が心臓リハビリテーション指導士



左から後列：佐藤 (Ns)、笹崎 (PT)、小堀 (Dr)、小久保 (PT)、宇賀田 (Dr)、岡 (PT)
前列：井野副院長 (Dr)、中村循環器科長 (Dr)、田嶋 (MT)

リハビリテーションの流れ

患者数

患者数 10～15人/日

入院/外来
入院患者70%
外来患者30%

スケジュール

実施日 月曜～土曜

実施時間 9:00～17:30

まだ開設したばかりで患者数もそれほど多くないので時間ごとの予約制はとっておらず、外来患者は診察後自由に参加できるスケジュール。入院患者は外来患者の比較的に少ない時間を利用してリハビリを行っている。



外来患者のリハビリ

患者全員に必ず CPET (心肺運動負荷試験) を行い、AT (嫌気性代謝閾値) に基づいた運動処方を行っている。受付、問診、血圧測定のと、虚血の患者に関しては安静時心電図を記録し、前回と比較して問題ないことを確認してから運動を始める。準備体操を行い、主にエルゴメータを使用した運動を行っているが、腰の悪い人などにはトレッドミルで運動を行うこともある。

入院患者のリハビリ

病棟でのリハビリ後、病棟の廊下を利用して500m歩行試験を行い合格したら、CPET検査を行い、処方された運動強度でリハビリ室でのリハビリを行う。500m歩行試験はスピードや時間はあまり問題にせず、500m歩ければ合格となる。リハビリ室の利用は時間を決めず、外来患者の少ない時間帯に行う。



急性心筋梗塞後患者の心臓リハビリテーション

当センターでは、クリティカルパスを用いてチーム医療による包括的なリハビリテーションを行い、安静度の拡大にあわせて運動療法を行うと共に服薬指導・食事指導・禁煙指導等疾患管理教育を行っています。リハビリメニューに関しては、可能な限り全症例にCPET検査を行い、ATに基づいた運動処方を作成しています。

慢性心不全患者の心臓リハビリテーション

当院の特色として高齢者が多いため、できる限り早期離床に努めています。また、従来の運動療法に限らず種々の方法を用いて身体的・精神的回復の手助けとなるよう日々試行錯誤しています。

また、退院後の日常生活に関して不安を持たれている患者に関しては、直接ご自宅訪問等を行い、**きめの細かい心血管リハビリテーション**を提供できるように努めています。



当センターの特色

当センターのチーム医療の特色は、回復期リハ病棟をもっていることで理学療法士のほかに作業療法士、言語聴覚士がおり様々な疾患に対してのリハビリテーションを行っています。そのため理学療法士が行う運動療法以外に個々の疾患に応じた実際の日常生活活動に対してのリハビリテーションが行えることです。

comment

地域に根付いた心臓血管リハビリテーションをめざして

心臓血管リハビリテーションの普及について埼玉県の心臓血管リハビリテーションの活性化のために『埼玉心臓血管リハビリテーション研究会』を発足しました。この研究会を通じて自治医大さいたま医療センター、埼玉医科大学国際医療センターとともに当センターも心臓血管リハビリ中核病院として埼玉県の心臓血管リハビリテーション普及活動を行っていききたいと思います。

最後にこれから心リハを始めようとしている施設の先生方、是非一度見学にきてください。



診療技術部 臨床検査科 科長補佐
田嶋 明彦先生

心臓リハビリテーション指導士
日本心臓リハビリテーション学会評議員
ジャパンハートクラブ(JHC)評議員
日本臨床生理学会評議員
埼玉心臓血管リハビリテーション研究会世話人

フクダ電子株式会社[®]

本社 / 〒113-8483 東京都文京区本郷 3-39-4 TEL (03) 3815-2121(代)

フクダ電子ホームページ / <http://www.fukuda.co.jp/>

お客様窓口… ☎ (03) 5802-6600

受付時間: 月～金曜日(祝祭日, 休日を除く) 9:00～18:00